



東 侯 野 6月号

東侯野小学校 学校だより

平成26年6月5日

運動会を終えて

校長 村田 幹男

大勢の皆様に見守られて、運動会を無事終えることができました。

春の心地よい天気のもと実施したいという思いのもと、本校では5月下旬に運動会を開催していますが、昨年に続いて今年も当日は真夏日となり、熱中症を心配する運動会となってしまいました。

そんな中、子どもたちは、よくがんばったと思います。徒競走、団体演技・競技、係の仕事や応援合戦など、それぞれの場面で一人ひとりの子どもが一生懸命取り組む姿が見られました。みんなで協力したからこそできた集団の美しい動きも見られました。そして、最後までどちらが勝つか分からない、きわどい勝負を見せてくれました。

私は練習の時からたびたび授業参観していましたので、練習を重ねるにつれ子どもたちが上手になっていく様子がよく分かりました。5、6年組体操のフィナーレ「クラスタワー」だけは正直少し心配していましたが、どのクラスも見事に成功させました。子どもの力ってすごいと改めて思った次第です。

特別支援学校の子どもたちも、暑い中よくがんばってくれました。その様子を見てくださった来賓の方々には「東侯野ならではのいい種目ですね。」とってくださいました。

開・閉会式の代表児童も立派に役目を果たしました。閉会式のあいさつを務めた6年生は「足がぶるぶる震えた」と言っていました。確かに、あの場でのあいさつは相当緊張したことでしょう。でも、今後につながるいい経験だったにちがいません。

皆様からの温かい拍手や励ましのお言葉が、子どもたちは何より嬉しかったと思います。ありがとうございました。何分会場が手狭のため、ご参観にあたっては、皆様方に多大なるご協力をいただきましたことを感謝申し上げます。

これから、子どもたちや皆様からの「反省アンケート」を集約し、次年度さらによりよい運動会になるよう、改善できる点を探っていきたいと思います。